



発行：公益財団法人国際労務管理財団（IPM）

東京本部 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-26-6 新宿加藤ビルディング7F

<http://www.ipm.or.jp/> TEL : 03-3354-4841(代) FAX : 03-3354-4847

TOPICS

ページ

クアンナム省との来日協議

1

ピックアップ実習生

2

タイ公使参事官による介護施設の視察

3

NAGOMi大賞にて受賞

IPM作文コンクール開催

4

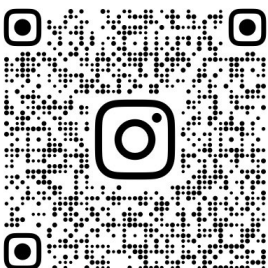
ミャンマー被災地支援のお礼

IPMニュースはホームページからも閲覧できます



IPM WEB

Instagramでは実習生の生活やお役立ち情報を掲載しています



@93IPM

クアンナム省との来日協議



ベトナム・クアンナム省内務局日本出張団一行と理事長の池田

2025年6月11日、新宿区にてベトナム・クアンナム省内務局副局長クイ氏をはじめとする日本出張団7名と、本年3月に同局と締結した連携協定書の内容について、具体的な取り組み等の協議を行いました。

この協定は、日本で働きたいと考えるクアンナム省の希望者に、日本で実習する機会を提供するものです。ベトナム国内の希望者に対して、日本語学習の無料支援を行います。貧困層や山間部の若者、少数民族にも働く機会が広がるよう、引き続き取り組んでいきます。

ピックアップ実習生

技術を磨き、夢を描く

埼玉県熊谷市にある株式会社LUCKでは、フィリピン出身の実習生2名が母国で夢を叶えるため、熱心に実習に励んでいます。



左から技能実習責任者の原口社長、実習生のサムさん、技能実習指導員の小沼様、技能実習指導員兼生活指導員の中村様

趣味は、バスケットボールと買い物です。

人とすぐに仲良くなることが得意で、日本でバスケットボールができる人を集めて試合をしています。

仕事も頑張っています。



サムさん（2年目）

職場に活気が

「去年初めて実習生を受け入れたが、職場に活気が出ました」と語るのは、代表取締役の原口様。来日した当初はホームシックや日本語の壁があり心配でしたが、話をよく聞く真面目な姿勢によって、かなり解消されました。バスケットボールが好きとのことで、バスケットボールが好きな日本人を紹介したところ、試合を通じて地域との交流も深めているようです。

めきめきと技術が上達しているので、日本の細かい仕事ぶりも教えていきたいと思います。今秋には新しくフィリピン人の実習生2名が入社します。今の実習生は、良い先輩として手本になってくれると期待しています。

日本での生活

実習生2名の夢は「実習を修了したらフィリピンに戻り、板金の技術を生かしてバイクの修理や組み立ての会社を作る」ことです。入社当初は仕事が大変でしたが、日々頑張ってきたので、今では慣れてきましたと話しています。

趣味のバスケットボールが休日の楽しみです。他の会社にいるフィリピン人実習生と毎月バスケをしています。地域の日本人とも試合をしており、交流を深めています。夢に向かって頑張りながらも、日本での生活を楽しんでいます。

タイ公使参事官による介護施設の視察

在京タイ王国大使館のポーラウィー 公使参事官（労働担当）が介護施設の視察および施設関係者と意見交換の一環として、社会福祉法人邑元会 総合福祉施設あかつき・障害者支援施設しびらき、社会福祉法人両宜会 特別養護老人ホームひびき を訪問しました。

堂々と日本語を話す実習生

社会福祉施設あかつきを視察した際、タイ出身の技能実習生が公使参事官と日本人スタッフの間で通訳を行いました。日本における最新の介護設備について、公使参事官に説明しました。



タイ出身の実習生2名と公使参事官

NAGOMi大賞にて受賞

グローバル人材共生社会の環境整備を推進する、一般財団法人外国人材共生支援全国協会（通称：NAGOMi）の第1回NAGOMi大賞に児湯養鶏農業協同組合様が審査員特別賞・全国農業会議所賞を受賞しました。表彰された取り組みについて紹介します。



楽しく・生き生きと安全・安心に過ごしてほしい

毎年、風光明媚な観光地への旅行を実施し、日本文化

や自然に触れる機会を創出しています。2024年5月には、高千穂峽へ行きました。溪谷の美しさに触れた

実習生は、感動を作文に綴り、その思いを日本人職員に共有しました。

忘年会では、実習生の母国の文化



を紹介しました。日本人職員との交流を図り、互いの文化を知ること、相互理解を深めています。2024年12月には、バリ島舞踊を紹介しました。クバヤという伝統服をまとい、息を合わせたバリ舞踊で、会場は割れんばかりの拍手に包まれました。

防災や交通安全のために、新富町で実施される勉強会に積極的に参加しています。地震発生時にも落ち着いて対応することができました。

IPM作文コンクールのお知らせ

IPM実習生日本語 作文コンクール 作品募集！

(特定技能の方は対象外です)

今年もIPM日本語作文コンクールが開催されます！たくさんの応募お待ちしております。

◆賞金

- ・最優秀賞・・・10万円
- ・優秀賞・・・5万円
- ・努力賞・・・3万円

◆スケジュール

- ・応募開始日・・・8月1日
- ・応募締切日・・・8月31日
- ・結果発表日・・・10月頃

◆参加の方法・条件

- ・原稿用紙（20×20）3枚
- ・テーマは自由
- ・提出先・・・

会社の人 or

IPMの人 or

E-mail: tryoma@ipm.or.jp

※E-mail の場合、右のQRコード
からも提出できます。



ミャンマー被災地支援のお礼

この度は、ミャンマー中部地域で発生した地震の被災者支援のために多くの皆さまから温かいご寄付を賜りましたことに深く感謝申し上げます。

頂戴した寄付金とIPMからの寄付をあわせて650,000円を、2025年6月19日付けで特定非営利活動法人（認定NPO法人）ジャパン・プラットフォームに寄付いたしました。当財団では、被害に遭われた方々の一日も早い回復と被災地の復興を引き続き心より願っております。

＜ご寄付受付結果＞

- 寄付日：2025年6月19日(木)
- 金額：650,000円
- 使途：特定非営利活動法人（認定NPO法人）ジャパン・プラットフォームが実施する、「ミャンマー中部地震被災者支援」プログラムへの寄付